

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要
事業開始年度: 平成16年度
大項目基本目標: 04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
中項目基本施策: 02 起業と創造が支えるまつづくり
小項目施策: 04 海運業
事務事業名: 01 船員事務事業

事業の成果
成果指標名: 各証明件数
年度: 平成22年度, 平成23年度, 平成24年度, 平成25年度目標値
目標値(A): 605, 582
実績値(B): 582, 596
達成率(B/A): 96.20%, 102.41%

事業の目的
対象(誰・何に対して): 海運事業者
目的(何のために): 船員法第104条の規定により国土交通大臣の権限に属する事務の一部を行う。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか): 当該事業の適正な交付、証明及び公認。

事務事業の評価
事務事業の評価: 該当する項目を から へ く 「コピー」して「貼り付け」してください
市の関与の妥当性: 妥当性評価 C
コスト削減: 効率性の評価 D
市民ニーズ: 有効性の評価 C

事業の実績
事業の説明: 窓口業務で船員手帳の交付、航行報告受理証明、雇入・雇止の公認等を行う
中国運輸局への定例報告(毎月、四半期毎、半年毎)を行う

進行年度(H25年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: 事務内容は、国で定められたものであり、簡素化は考えにくい。近隣市では、相生市にあった神戸運輸局の事務所が平成14年6月30日で廃止され、また、瀬戸内市は、平成21年6月30日で事務取扱を廃止している。

事業費等
事業費: 平成22年度実績 33, 平成23年度実績 3, 平成24年度実績 19
必要人員: 平成22年度実績 0.08人, 平成23年度実績 0.14人, 平成24年度実績 0.07人
事業費: 平成22年度実績 655, 平成23年度実績 890, 平成24年度実績 511

総合評価
国から船員法事務取扱市町村に指定されているため、法令に基づいて事業を実施しているが、必ずしも本市が関与しなければならない事業ではない。
総合評価: C

結果指標
結果指標量: 582, 596, 552
対前年比: 102.4%, 92.6%
活動コスト: 655,000, 890,000, 511,000
単位当たりコスト: 1,125, 1,493, 926

平成26年度の方向性・取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: 本市が船員法指定市である限り、現在のサービスを維持しなければならない。【県内指定市】岡山市・倉敷市・笠岡市・備前市 【近隣指定市】姫路市・尼崎市・加古川市



事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら